

【最近のこれはまずいぞ！】『朝食、昼食、そして夕食』驚きもなく普通の生活を題名にしている所が面白い。

シネマズライフ

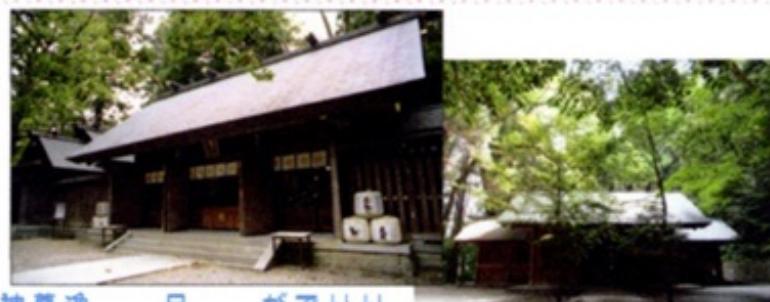
2013年4月5日発行 第36号

<http://p.booklog.jp/users/rion-takagi>

たかが らりん
貴樹 諒音

映画の風景 日本の風景

宮崎県・天岩戸神社



昔、「日本誕生」という映画がある。こんな映画だ。まるで世界が生まれ、最後に誕生したのが、伊邪那岐・伊邪那美。二人は神達から命ぜられて能基島を作り、そこでは数々の大作をつた。そして、景行天皇の時代、ある日、皇太子たつたオウスを弟のオウス（後の日本武尊）が殺してしまう。オウスは兄弟を討ち果たし、日本武尊という名前まで天皇は、彼を西の熊曾兄弟退治に向かわせる。それは、一族の息子を天皇にしたいという大臣の大伴連日連の毒計だった。ところが、オウスは况、弟を討ち果たし、再び東国征伐に追いやるが…。

天照大神が天岩戸に隠れる逸話が面白い。弟・須佐乃翁のいたすらに怒った天照大神が「天の岩戸」に隠れていまい、世の中が真っ暗になってしまった…。この話は、おそらく日食の事。確かに突然に太陽が真っ黒になりと驚いた事だろう。古代を語つた逸話は人間は自然と折り合いで生きていた事を気づかせてくれる。

日本武尊の活躍を中心に、日本の成り立ちを描く。

昔、「日本誕生」という映画がある。こんな映画だ。まるで世界が生まれ、最後に誕生したのが、伊邪那岐・伊邪那美。二人は神達から命ぜられて能基島を作り、そこでは数々の大作をつた。そして、景行天皇の時代、ある日、皇太子たつたオウスを弟のオウス（後の日本武尊）が殺してしまう。オウスは兄弟を討ち果たし、日本武尊という名前まで天皇は、彼を西の熊曾兄弟退治に向かわせる。それは、一族の息子を天皇にしたいという大臣の大伴連日連の毒計だった。ところが、オウスは况、弟を討ち果たし、再び東国征伐に追いやるが…。

『日本誕生』1959年 日本 主演:三船敏郎 韓田浩二 比翼子 原節子 田中耕太 東野英治郎 田崎潤 香川京子 上原美佐 水野久美 志村萬

お話を主に『古事記』『日本書紀』などの古代の史書がベース。東宝映画1000本記念作品で当時のトップスター達が出演します。原節子の天照大神は必見！美しいです。

コラム

やつぱり健康は自分で守るしかない件

前編

去年は一年中、家電製品が壊れまくり、半分ぐらいい電化製品が新しくなってとりあげず「まあ、電化製品に関してはいい年だったかな…」と思ったが、貯金通帳の金額が減るばかりの年だった。

大きな病院だったのではつきりした結果は約3週間後。しかし、腰の痛みが気になり、ついでにカメラで胃と腸を観察。レントゲン、ついでにカメラで胃と腸を観察。待つてが異常なしきりした結果は約3週間後。そうこうしているうちに「人間ドック」の検査の日が！

一時はパソコンもスマホも触れない状態に！おかげでこの『シネマズライフ』を作るにも一苦労。その上、調子が悪いとあつちこうちも心配になってしまふ。まずは眼科に駆け込みくる。まずは眼科に駆け込みくる。まことに持病が悪化していないが心配になり、思い切って「人間ドック」を申し込む。

『眼底検査』をしてもらい、頭の中をMRIで見てもらう。次に持病が悪化していないが心配になり、思い切って「人間ドック」を申し込む。



それにしても健康も数字で換算されると思うと複雑だ…(=)



on air !

CS・BS放送のオススメ映画を紹介します！

『月はどちらに出てる』

日本映画専門チャンネル

1993年 目次

1955年 日本
監督 脚本:崔洋一 脚本:鄭義信
出演:岸谷五朗 ルピー・モレノ 絹沢萌子 小木茂光
有薗芳記 稲村隼 金田明夫 内藤陳麿 赤児 金守珍
遠藤喜一 斎藤聰人 古屋谷鶴人

4月8日(月)～4月12日(金)まで毎日 8:40
4月14日(日)23:30 4月14日(月)19:00
4月21日(日)7:00 4月22日(月)21:00
4月23日(火)19:00 4月27日(土)15:00

在日コリアンである姜忠男-カン・ウンナム-は、同級生で二代目社長の経営する世一の金田タクシーに勤めている。他の従業員もユニークな人が多く、それなりに楽しく暮らしていた。ある日、母-英順の経営するフリーリンピング

ある日、母・英順の經營するフィリンピン・パブで働く大阪弁を語り気風のいいフィリピンガール・コニーと出会い一目ぼれ。なんと口説いて同棲を始める。一方、金田タクシーが騙されたり、従業員が失踪したり、ついでに忠男も無賃乗車のサラリーマンを追いかけるハメになったり落ち着かない。その上、コニーが母親の英順と喧嘩して店を止める事になり、忠男を置いて出て行ってしまうのだが…。

以前は、ちょっと聞きにくい雰囲気があった在日コリアンの世界をユーモアにシニカルに描く。在日コリアン・海外から働く女性のバイトリティーに感服します。

監督：大林宣彦
脚本：石原史郎 原作：朝原すなお

「青春テンテケテケテケ」

出演：藤原丈一郎 深野忠信
脚本：今井哲也 監修：栗原一郎

で手製で作ってくれた谷口静夫が集まつた。そして、早速、バイクをして楽器を購入し練習場を確保してロツクバンド(ロッキン&ホーンズ)の活動が始まる。

を思い付く。
集まつたメ
ンバーは、近
所の浄泉寺
の住職の息
子・合田富
士男、ギ
ターの得
意な白井
清一、フラ
スバンド部
の岡下巧、そし

香川県の觀音寺市。高校入学を控えたあだ名がちっくんこと藤原竹良は、ラジオから「デンデケデケデケ」というギターを聞いて衝撃を受ける。曲はベンチャーズの「ペイブライン」。時は一九六五年の春休み。ちっくんは高校に入学するとロック・バンドを結成する事

青春映画「桐島、部活やめろ」と題するが、この物語は、田・野球部のキャラクターは異彩を放ち好感が持てる。

、みゆの学生
達のほとんど
は特別何か
に秀でてい
るワケで
もなく、
しかし何
かに夢中
になる物
を探して
いたような
気がする。
去年、話題に

を果たす…。しかし、
そんな青春の日々も終
わりに近づいていて…。
一九六五年はまだま
だ学生運動も激しく
なく、香川県の観音寺
市というとなおさら。
そういえば、大いなる
失敗だった学生運動を
過ぎてから『学生』はシ
ニカルに生きていたよ
うに思える。

Film Movie Cinema Film Movie Cinema Film Movie Cinema Cinema Cinema Film Movie Cinema TVMovi

【編集後記】
月19日発行です。

シネマズライフ –cinemaz-life– 36号

<http://p.booklog.jp/users/rion-takagi>

著者：貴樹 諒音

メールアドレス cinemaz-life@movie.nifty.jp

著者紹介ブログ『明後日の憂鬱』

<http://rion-mitugu.cocolog-nifty.com/mitayo/2012/01/post-bcc7.html>

《日本映画専門チャンネル》

『月はどっちに出ている』

『ヤマトタケル』

映画の感想は現在・下記のサイトにアップしています。

ぜひ、ご覧くださいませ。

YAHOO! JAPAN

www.mangoray.com | [Fill-EIGF-2D1-3-LSA](http://www.mangoray.com/fill-eigf-2d1-3-lsa)

※ & 他にもいろいろやっています。(^^;) ※ &
お世話になっているインターネットTV

netchannel KYO

内で番組作ってます。

『カラフルタイムズ』

新タイプの映画紹介とコラムです。

m()m ダウンロードで鑑賞できます。 m()m

http://www.nc-kyo.com/watchtvprogram_karafuru.html

『オススメ犬映画』

<http://www.pet-c.net/column/movie/index.php>

犬の映画を紹介します。

はこちらのコメント欄かメールを頂けたら幸

cinemaz-life@movie.nifty.jp

・フォーム：フクロクのハフ（[http://](#)